

令和 6 年度

デジタル田園都市国家構想交付金活用事業



MAIBARA CITY SALES

- デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」により、各地方公共団体の意欲的な取組を支援。

デジタル田園都市国家構想交付金

デジタル実装タイプ

- デジタル技術を活用し、地方の活性化や行政・公的サービスの高度化・効率化を推進するため、デジタル実装に必要な経費などを支援。

書かない窓口



地域アプリ



遠隔医療



地方創生推進タイプ

- 観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する取組などを支援。

- 地方版総合戦略に位置付けられた地方公共団体の自主的・主体的な取組を支援（最長5年間）
- 東京圏からのUIJターンの促進及び地方の担い手不足対策
- 省庁の所管を超える2種類以上の施設（道・汚水処理施設・港）の一体的な整備

地方創生拠点整備タイプ

- 観光や農林水産業の振興等の地方創生に資する拠点施設の整備などを支援。

道の駅に隣接した観光拠点



子育て支援施設



スタートアップ支援拠点



地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ

- 産業構造転換の加速化に資する半導体等の大規模な生産拠点整備について、関連インフラの整備への機動的かつ追加的な支援を創設。

大規模生産拠点
整備プロジェクト

選定

プロジェクト
選定会議

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（地方創生推進タイプ）

事業名	健康でエコなマイクロツーリズム推進事業【広域連携】	事業期間	令和3～7年度	事業担当課	シティセールス課、まち保全課
連携自治体	滋賀県、大津市、草津市、守山市、野洲市、米原市、日野町	事業費	1,550,204円（うち交付金額 775,102円）		
事業概要	「ビワイチ」で培ったブランド力を滋賀県の内陸部にも展開し、サイクルツーリズムに加えてウォーキングなども含めた「健康でエコなマイクロツーリズム」を推進する。観光客を内陸部へも呼び込むことで滞在時間の延長と消費額の増加を図り、地域経済全体の活性化を目指す。				

事業内容

①ジャパンエコトラックルート普及啓発

モンベルクラブ会員限定イベントである
モンベルフレンドフェア in 大阪に出展し、
伊吹山をはじめとする市の魅力を発信した。



▲モンベルフレンドフェア

②伊吹山ライブカメラの運用

伊吹山麓（グリーンパーク山東）、伊吹山3合目、5合目に
ライブカメラを設置し、伊吹山の状況をリアルタイムで発信した。



重要業績評価指標（KPI）

KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	KPI④	目標値
健康でエコなマイクロツーリズムによる経済効果の増加額 (累計)	9億5,700万円	サイクルツーリズムの自転車利用に伴うCO ₂ 削減の増加量 (累計)	1,341t-CO ₂	女性・ファミリー向けサイクリング体験イベント参加者の增加人 数（累計）	2,300人	—	—
	実績値		実績値		実績値		実績値
	44億4,680万円		3,386t-CO ₂		4,460人		—

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証（地方創生推進タイプ）

事業名	滋賀ならではの価値ある資源と観光を掛け合わせてつくる「シガリズム」推進プロジェクト【広域連携】	事業期間	令和4～6年度	事業担当課	シティセールス課
連携自治体	滋賀県、大津市、長浜市、高島市、東近江市、米原市、日野町、多賀町	事業費	9,401,200円（うち交付金額 4,700,600円）		
事業概要	コロナ後を見据えた新たな時代に対応し、琵琶湖をはじめとした自然と歩みをそろえ、ゆっくり、ていねいに暮らしてきた、滋賀の時間の流れや暮らしを体感できる「心のリズム」を整える新たなツーリズム」を『シガリズム』として掲げ、そのコンセプトの下、取組を推進していく。また、それにより、滋賀への旅といえば「シガリズム」というブランドイメージの確立につなげていく。				

事業内容

①シティセールスサイトの運営

米原市の魅力や特徴、暮らす人々や本市で起きているコト・モノなどにフォーカスした情報発信を行った。

シティセールスサイト
「これからもびわ湖の素、まいばら」▶



②米原駅自由通路企画展

東海道新幹線の開業60周年と合併20周年を迎える米原市にちなんだデザインで米原駅東西自由通路の壁面の装飾を行った。

米原駅東西自由通路壁面装飾▶



③体験型観光等の促進

・ランディングページの制作

これまで新規制作や既存プログラムのブラッシュアップ等を行ってきた体験プログラムの情報ページを構築し、周遊観光の促進を図った。

・周遊観光バスの運行

市内でも屈指の紅葉スポットである徳源院への誘客促進と柏原宿への周遊促進および二次交通の検証を図るため、JR柏原駅と徳源院を結ぶ無料シャトルバスを運行した。

乗車人数 213人



▲ランディングページ



▲徳源院紅葉シャトルバス

事業成果

①市内外から訪れる人が気軽に情報収集できるプラットフォームとしてアクセス数が増加しており、市への関心度と魅力発信力の向上につながった。

②東海道新幹線の開業60周年と合併20周年を迎える米原市にちなんだ米原駅ならではのデザインにより、利用者に対して視覚的なインパクトを与えるとともに、話題性を生み、来訪への機会創出につながった。

③米原市を含む湖北地域を旅する旅行者に向けて訪問のきっかけとなる情報ページが構築できた。

周遊観光バスの運行は、徳源院の紅葉の見頃が遅れ、バスの運行期間がマッチせず、乗車人数が伸びない結果となった。予約が混む紅葉シーズンのバス確保や紅葉予想など、事前準備における情報収集や実施時期等の正確な判断は大変難しいものがあつた。

④広域観光の促進

彦根市、長浜市、高島市および各市観光協会等と連携して、米原駅を活用した広域周遊観光の促進に取り組んだ。



aya.1115aya
タイアップ投稿
JR米原駅前でクラフトビールフェスが初開催！
#ibukinotenmado 他の「いいね！」しました
#aya.1115aya

▲インスタグラム情報発信



▲新大阪駅マルチビジョン PR サイネージ



▲東京駅での出展

④新規ツアーを 8 ツアー制作し、改良等を行った既存の 5 ツアーを含め 13 ツアーを EX-MaaS によるサービスで販売した。また、インスタグラマーによる SNS 活用した情報発信や東海道新幹線開業 60 周年事業の一つとして、東京駅において新幹線でつながるまち PR に出展し、広域周遊観光の促進を図った。

さらに、新大阪駅乗換口マルチビジョンを活用した圏域への来訪促進 P R サイネージ広告を実施し、新大阪駅と米原駅間のお得な新幹線切符による高いアクセス性および圏域の観光の魅力を発信した。

⑤空家活用の促進

市が協定を結んでいる(一社)古民家再生協会滋賀と連携し、空家バンク登録物件を活用したDIY教室や動画制作、空家相談会、空家現地見学会等を実施。



▲DIY 教室



▲現地見学会

⑤空家を活用した DIY 教室（参加者延べ 63 人うち市外から延べ 53 人）や見学ツアー（参加者 10 人うち市外から 8 人）等により、地域資源としての空家の魅力や米原市の魅力を体感いただく機会の創出や空家活用につながった。

重要業績評価指標 (KPI)

KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	KPI④	目標値
観光消費額	2,312 億円	シガリズム体験交流コンテストの売上額（新たに構築する販売プラットフォームにおける売上額）（累計）	600 万円	本事業で新たに創出された観光コンテンツ数（累計）	192 本	県外観光客リピーター率	72.8%
	実績値		実績値		実績値		実績値
	2,261 億円		1 億 7,371 万円		694 本		72.8%

※KPI①観光消費額は速報値です。

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（地方創生推進タイプ）

事業名	地域資源を活かした多様な人材による共創型課題解決プロジェクト【広域連携】	事業期間	令和5～7年度	事業担当課	シティセールス課
連携自治体	滋賀県、長浜市、大津市、高島市、米原市、愛荘町	事業費	2,200,000円（うち交付金額 1,100,000円）		
事業概要	人口減少、少子高齢化に伴う地域の課題が、若者・よそ者など多様な人材や団体等の関わりによる「ソーシャルビジネス（社会的起業/企業）」の創出等を通じて解決され、持続的で魅力的な地域づくりにつながるような事業が継続して創出される環境を整備する。				
事業内容			事業成果		
①総合的移住プロモーションの展開 (1)移住の窓口LINE公式アカウントの運営 令和7年3月末日時点で約400人の友だち登録			 ◆移住見学ホリデー		
(2)現地見学会「移住見学ホリデー」の開催（2回） 参加者延べ11組20人			① 移住希望者や本市に関心を持つ人々への情報発信や相談、関係者調整などの中間支援を行う機能の構築につながった。		
(3)移住者インタビュー「わたしの選択」の制作 インタビュー数5組（広報まいばら、 移住促進ポータルサイト「はかどる米原」等によるPRを実施）			 わたしの選択▶		
重要業績評価指標（KPI）					
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値
地域課題解決プロジェクト組成数（累計）	12 件	プロジェクトにかかる人数（累計）	100 人	プロジェクトにかかる中間支援団体数（累計）	16 団体
	実績値		実績値		実績値
	16 件		91 人		16 团体
			滋賀県の知名度向上（魅力度ランキング） 実績値 40 位		

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（地方創生推進タイプ）

事業名	米原市スマート農業推進事業		事業期間	令和5～7年度	事業担当課	農政課	
連携自治体	—		事業費	1,380,754円（うち交付金額 665,377円）			
事業概要	農業従事者の高齢化や担い手不足といった課題に対し、ICT、IoT、AI 等の先端技術を活用した「スマート農業」の導入・普及を推進する。作業の効率化、省力化、収益性の向上を図るとともに、未来の担い手としてスマート農業技術を使いこなす人材を確保・育成し、「持続可能な未来志向型の地域農業の実現」を目指す。						
事業内容				事業成果			
①スマート農業勉強会・視察会 市内農業者のスマート農業への関心を高めるとともに、知識や導入意欲向上のため、スマート農業勉強会・視察会を開催。 勉強会：参加者 61名 視察会：参加者 39名				 ▲スマート農業勉強会	 ▲スマート農業視察会	①継続的な視察会、勉強会の開催を通じて、スマート農業に対する市内農業者の関心や知識が向上し、スマート農業技術の普及（導入）が一気に進んだ。	
②まいばら農業塾 小さく無理なく始める農業の入り口をコンセプトに、新たな担い手の確保の前段階として、農や食に対して関心を高めるため、「まいばら農業塾」を実施。 令和5年度修了生 17人 令和6年度修了生 16人				 ▲まいばら農業塾	 ▲まいばら農業塾	②まいばら農業塾の修了後、参加者が自ら農地を借りて野菜づくりを続ける人や、米原市への移住を希望される人もいたことから、農業の入り口だけでなく、農村としての米原市の魅力を発信することができた。また、農業塾PR動画等を作成・公開したこと、様々な層から農業への興味・関心を引き出すことができた。	
重要業績評価指標（KPI）							
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	KPI④	
農作業時間の縮減 (累計)	25%	スマート農業技術の導入件数 (累計)	6件	スマート農業技術の導入件数 の内、重点目標（若手農業者（54歳以下）、環境保全型農業へ取り組む者）の件数 (累計)	2件	スマート農業視察会の 参加者数 (累計)	32人
	実績値		実績値		実績値		実績値
	56.17%		7件		6件		66人

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	学校施設利便性向上（スマートロック導入）	事業期間	令和6年度～	事業担当課	スポーツ推進課
連携自治体	—	事業費	9,827,400円（うち交付金 4,913,700円）		
事業概要	学校の体育施設等を一般利用（休日・夜間）する際には、従来、学校または市役所を訪問して鍵を受け取り、利用後に返却する必要があり、利用者と職員の双方に手間がかかっていました。そこで、解決策として施設の入口などに暗証番号で解錠できるスマートロックを設置し、利便性向上を図ります。				
事業内容					
利用予約の際に発行された暗証番号で、入室できる遠隔施錠鍵「スマートロック」を学校の体育施設等に設置します					
設置個所					
(小学校)					
柏原小学校体育館 ・ 山東小学校体育館					
伊吹小学校体育館 ・ 春照小学校体育館					
米原小学校体育館 ・ 河南小学校体育館					
坂田小学校体育館					
(中学校)					
柏原中学校体育館 ・ 大東中学校体育館および武道場					
伊吹山中学校体育館 ・ 米原中学校体育館					
河南中学校体育館および武道場					
(社会体育施設)					
ウッドピアいぶき ・ 息郷体育館					
重要業績評価指標（KPI）					
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値
サービス利用回数 (パスワードでロック解除して 施設を利用した回数)	R6 200回	スマートロック利用における 利用者満足度 (5段階評価の平均点)	R6 3点	利用可能日のうち、 実際に利用された稼働率 (R7.3.14-R7.3.31)	60%
	実績値		実績値		実績値
	R6 53回 (R7.3.14-R7.3.31)		未実施		40%
					117日／(16施設×18日)



令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	コンビニ交付本籍地交付サービス共同導入事業	事業期間	令和6年度～	事業担当課	市民保険課
連携自治体	湖南市	事業費	1,958,000円（うち交付金 979,000円）		
事業概要	市外在住者は、戸籍関連の証明書をコンビニ交付で取得できず、市役所窓口を訪れる必要があります。本事業では、おうみ自治体クラウド協議会に加入する市と連携して、戸籍関連の証明書をコンビニで取得できるよう戸籍システムを改修し、コンビニ交付サービスを拡充します。				
事業内容			事業成果		
市外在住者を対象とした下記の証明書を取得できるようコンビニ交付サービスを拡充します。			①対象の証明書等の取得のために来庁する移動負担等の軽減が図されました。 ②対象の証明書等を郵送請求するためとする書類の作成や郵送手続きなどの負担が軽減されました。		
対象の証明書等 ・戸籍証明書（全部（個人）事項証明書） ・戸籍の附票					
重要業績評価指標（KPI）					
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値
本籍地交付サービスを利用した戸籍証明書等発行率	R6 20%	郵送請求での証明書発行件数の減少割合 (令和4年度実績と比較)	R6 50%	R6 60%	実績値
	実績値		実績値		
	R6 20%		R6 60%		

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	デジタル機器を活用した投票環境向上事業	事業期間	令和6年度～	事業担当課	総務課																		
連携自治体	—	事業費	22,228,030円（うち交付金 11,114,015円）																				
事業概要	当日投票所のバリアフリーへの非対応や施設の課題、人口減少、共通投票所の設置が可能になったことなど、選挙の投票環境が大きく変化しています。これを受け、全ての当日投票所を共通投票所に統一し、有権者の利便性を向上させるとともに、受付システムを導入して受付を効率化します。この取組により、投票環境の改善を図り、投票率の向上と選挙事務の効率化を実現します。																						
<p style="text-align: center;">事業内容</p> <p>投票当日、決められた投票所以外でも投票できるよう、全ての共通投票所をネットワークで結んだ受付システムを導入します</p>																							
<p style="text-align: center;">事業成果</p> <p>—</p>																							
<p style="text-align: center;">重要業績評価指標（KPI）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI①</th> <th>目標値</th> <th>KPI②</th> <th>目標値</th> <th>KPI③</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">マイナンバーカードでの認証率</td> <td>5%</td> <td rowspan="3">当日投票所施設環境改善率</td> <td>バリアフリー対応率 69%／土足対応率 36%</td> <td rowspan="3">投票区以外の当日投票者数</td> <td>1,000人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>実績値</td> <td>実績値</td> </tr> <tr> <td>計測不可</td> <td>100%</td> <td>計測不可</td> </tr> </tbody> </table>					KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	マイナンバーカードでの認証率	5%	当日投票所施設環境改善率	バリアフリー対応率 69%／土足対応率 36%	投票区以外の当日投票者数	1,000人	実績値	実績値	実績値	計測不可	100%	計測不可	
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値																		
マイナンバーカードでの認証率	5%	当日投票所施設環境改善率	バリアフリー対応率 69%／土足対応率 36%	投票区以外の当日投票者数	1,000人																		
	実績値		実績値		実績値																		
	計測不可		100%		計測不可																		
<p style="text-align: center;">重要業績評価指標（KPI）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI④</th> <th>目標値</th> <th>KPI⑤</th> <th>目標値</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">投票率増加ポイント</td> <td>0</td> <td rowspan="3">2年ごとに実施する市民意識調査で、投票に関する質問項目の5段階評価満足度の平均値</td> <td>0</td> <td rowspan="3">KPI①③④については、令和7年2月執行予定の市長選挙および市議会議員補欠選挙が、システム導入前の令和6年11月執行となつたため、計測できなかった。</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>実績値</td> </tr> <tr> <td>計測不可</td> <td>未計測</td> </tr> </tbody> </table>						KPI④	目標値	KPI⑤	目標値	備考	投票率増加ポイント	0	2年ごとに実施する市民意識調査で、投票に関する質問項目の5段階評価満足度の平均値	0	KPI①③④については、令和7年2月執行予定の市長選挙および市議会議員補欠選挙が、システム導入前の令和6年11月執行となつたため、計測できなかった。	実績値	実績値	計測不可	未計測				
KPI④	目標値	KPI⑤	目標値	備考																			
投票率増加ポイント	0	2年ごとに実施する市民意識調査で、投票に関する質問項目の5段階評価満足度の平均値	0	KPI①③④については、令和7年2月執行予定の市長選挙および市議会議員補欠選挙が、システム導入前の令和6年11月執行となつたため、計測できなかった。																			
	実績値		実績値																				
	計測不可		未計測																				

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	公共施設利便性向上（予約システム導入）	事業期間	令和5年度～	事業担当課	契約管財課・スポーツ推進課・生涯学習課・建設課・社会福祉課			
連携自治体	—	事業費	22,501,930円（うち交付金 11,250,965円）					
事業概要	従来の事前予約が必要だった公共施設への移動や書類記入の手間を軽減し、利用者の利便性向上を図るため、市内の社会教育施設やスポーツ施設など約40施設の申込みや予約状況の確認をオンラインで行える公共施設予約システムを導入します。							
事業内容								
パソコンやスマートフォン等からオンラインで公共施設一覧の検索、空き状況の確認、施設や付帯備品の利用申込みができる公共施設予約システムを導入します。								

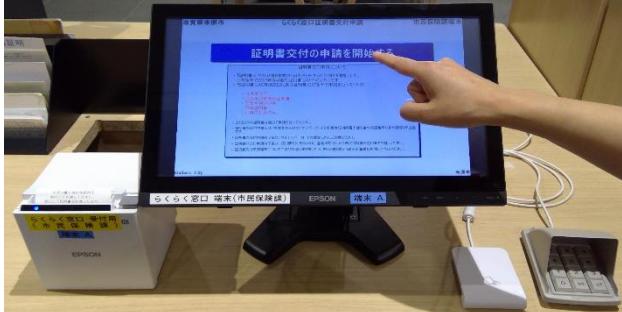
重要業績評価指標（KPI）

KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値
オンライン申請割合	R6 50%	公共施設予約システム利用における利用者の満足度 (利用者アンケートの5段階評価の平均点)	R6 3.5点／5点満点	公共施設利用者数の増加 (前年度実績と比較)	R6 10%増
	R5 30%		R5 3点／5点満点		R5 5%増
	実績値		実績値		実績値
	R6 21%		R6 4点／5点満点		R6 3.4%増
	R5 未計測		R5 未実施		R5 未計測
※ コンベンションホール実績					

令和6年2月からシステム稼働し、利用者登録および令和6年4月1日以降の予約枠から受付を開始したため、令和5年度利用については未計測となります。

※施設によっては2か月前から予約受付のため。

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	コンビニ交付サービス積極活用事業	事業期間	令和5年度～	事業担当課	市民窓口課
連携自治体	－	事業費	4,130,918円（うち交付金 2,065,459円）		
事業概要	コンビニ交付サービスで取得できる証明書を追加し、本庁舎・山東支所の窓口にコンビニ交付機と同等の操作で証明書を取得できる「らくらく窓口交付サービス機」を導入します。				
事業内容			事業成果		
【コンビニ交付サービスの拡充】 コンビニで取得できる証明書を追加します。 追加する証明書 ・住民票記載事項証明書			【らくらく窓口交付サービスの導入】 市民自ら操作し、証明書を取得できる「らくらく窓口交付サービス機」を市役所窓口に設置します。		
					

重要業績評価指標（KPI）

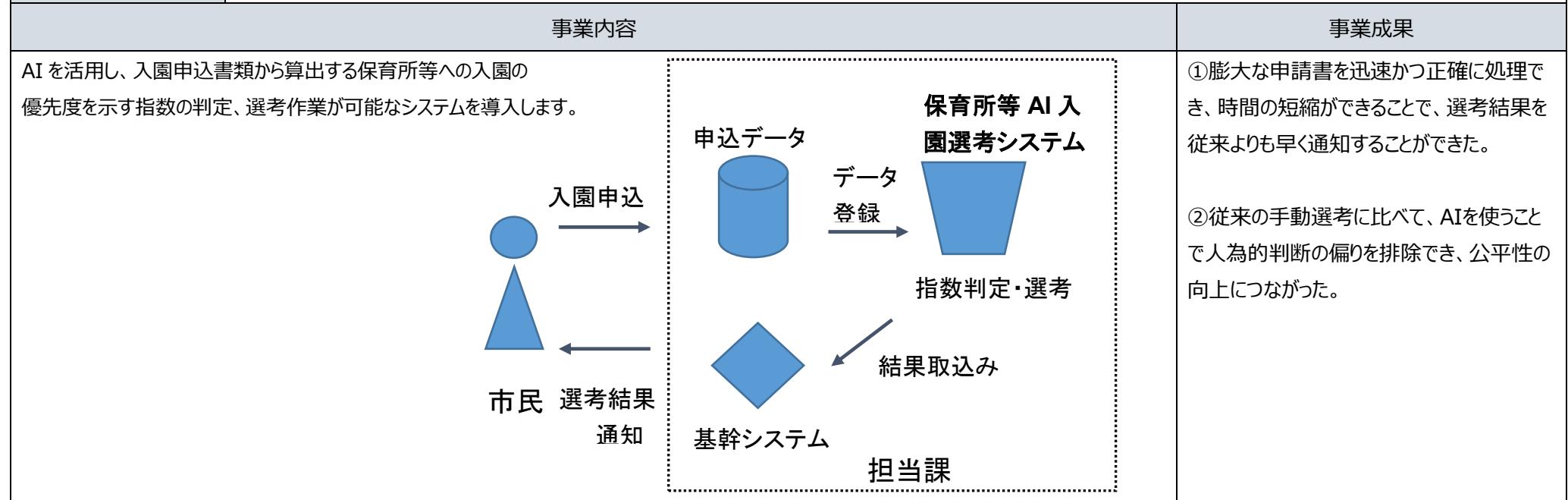
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	KPI④	目標値
諸証明のコンビニ交付率	R6 30%	らくらく窓口交付サービス利用における市民の満足度（窓口アンケートによる）	R6 70%	実績値	実績値	実績値	実績値
	R5 20%		R5 60%				
	実績値		実績値				
	R6 35%		R6 87%				

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	職員採用試験のデジタル化	事業期間	令和5年度～	事業担当課	総務課																																
連携自治体	—	事業費	22,228,030円（うち交付金 11,114,015円）																																		
事業概要	職員採用試験の申込みや試験に係る受験者の負担軽減を図り、多様な人材を確保するため、職員採用管理システムを導入します。																																				
<p>事業内容</p> <p>【職員採用管理システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 採用試験のWEB申込み システムによる受験者の管理 受験者への一括通知 <p>【WEB面接サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> 面接動画作成、登録 面接動画による選考および選考結果の登録 選考結果の職員採用管理システムへの連携 <pre> graph LR A[応募 米原市公式ウェブサイト] --> B[職員採用管理システム] B --> C[採用管理] C --> D[成績] C --> E[人事担当] D --> F[これまでの選考 【対面面接】個人・集団面接 集団討論] E --> G[新しい選考 【WEB面接】個人・集団面接 集団討論] </pre>																																					
<p>重要業績評価指標（KPI）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>KPI①</th> <th>目標値</th> <th>KPI②</th> <th>目標値</th> <th>KPI③</th> <th>目標値</th> <th>KPI④</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">職員採用試験応募者数</td> <td>R6 120人</td> <td rowspan="4">成績開示請求者数</td> <td>R6 24人</td> <td rowspan="4">職員採用試験の受験辞退率</td> <td>R6 5%</td> <td rowspan="4">職員採用試験に係る事務作業時間数</td> <td>R6 1時間</td> </tr> <tr> <td>R5 120人</td> <td>R5 25人</td> <td>R5 5%</td> <td>R5 1時間</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>実績値</td> <td>実績値</td> <td>実績値</td> </tr> <tr> <td>R6 64人</td> <td>R6 46人</td> <td>R6 28.1%</td> <td>R6 1時間</td> </tr> <tr> <td>R5 102人</td> <td>R5 24人</td> <td>R5 32.4%</td> <td>R5 1時間</td> </tr> </tbody> </table>						KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	KPI④	目標値	職員採用試験応募者数	R6 120人	成績開示請求者数	R6 24人	職員採用試験の受験辞退率	R6 5%	職員採用試験に係る事務作業時間数	R6 1時間	R5 120人	R5 25人	R5 5%	R5 1時間	実績値	実績値	実績値	実績値	R6 64人	R6 46人	R6 28.1%	R6 1時間	R5 102人	R5 24人	R5 32.4%	R5 1時間
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	KPI④	目標値																														
職員採用試験応募者数	R6 120人	成績開示請求者数	R6 24人	職員採用試験の受験辞退率	R6 5%	職員採用試験に係る事務作業時間数	R6 1時間																														
	R5 120人		R5 25人		R5 5%		R5 1時間																														
	実績値		実績値		実績値		実績値																														
	R6 64人		R6 46人		R6 28.1%		R6 1時間																														
R5 102人	R5 24人	R5 32.4%	R5 1時間																																		

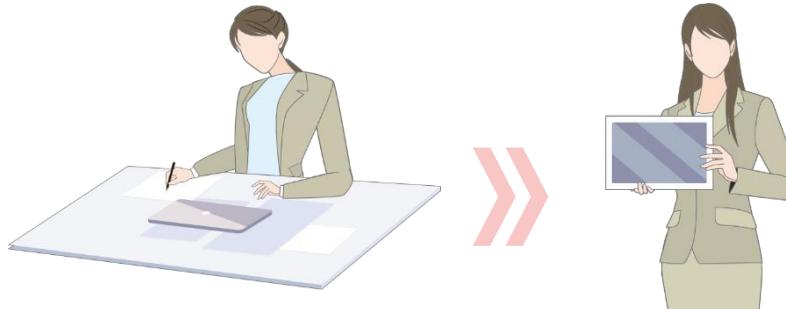
令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	保育所等入園選考業務に係るAI・システム導入事業	事業期間	令和5年度～	事業担当課	保育幼稚園課
連携自治体	－	事業費	5,599,000円（うち交付金 2,799,500円）		
事業概要	保育所入園申込の選考事務が複雑で時間がかかり、通知まで最長2か月かかる課題があります。これを解決するため、保育所等AI入園選考システムを導入します。				



重要業績評価指標（KPI）						
KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	
保護者への早期の選考結果の通知 (システム導入前の通知書発送時期：1月下旬)	R6 システム導入前より2週間程度早く通知	保育士の保育従事時間の拡大 (システム導入により削減された選考の事務処理時間)	R6 -90 時間	市の入園募集事務・保育サービス等に関する市民の満足度 (保護者アンケートによる)	R6 80%	
	R5 システム導入前より1週間程度早く通知		R5 -60 時間		R5 75%	
	実績値		実績値		実績値	
R6 令和7年1月25日	R5 令和6年1月31日		R6 -60 時間		R6 75%	
			R5 -60 時間		R5 未実施	

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金実施事業 効果検証シート（デジタル実装タイプ）

事業名	よりよい介護サービス提供のための要介護認定事務DX化事業	事業期間	令和5年度～	事業担当課	高齢福祉課
連携自治体	米原市・草津市・近江八幡市・守山市・栗東市・野洲市・湖南市	事業費	4,430,580円（うち交付金 2,215,290円）		
事業概要	介護サービスを利用するためには必要な要介護認定に係る、申請から結果通知までの期間を短縮し、住民が必要な介護サービスをより迅速に利用できるよう訪問調査システムを導入します。				
事業内容			事業成果		
紙の訪問調査票に代えて、タブレットで訪問調査票を作成できる調査訪問システムを導入します。			①紙で作成した訪問調査の内容を、データに変換する時間が不要となり、申請から結果通知までの手続全体の時間が短縮され、認定の可否がより早く通知できた。		
 <p>The illustration shows a woman sitting at a desk with a paper survey form, writing on it with a pen. A large red double-headed arrow points to the right, indicating a transition. On the right side, the same woman is standing and holding a tablet device, which displays a digital survey interface.</p>					

重要業績評価指標（KPI）

KPI①	目標値	KPI②	目標値	KPI③	目標値	KPI④	目標値
訪問調査システムを活用した 調査件数の割合	R6 90%	認定調査員が訪問調査票を 20日以内で完了させる割合	R6 85%	要介護認定申請から 要介護認定までの所要日数	R6 37日	要介護認定者数におけ る重度の割合	R6 37%
	R5 10%		R5 75%		R5 39日		R5 40%
	実績値		実績値		実績値		実績値
	R6 97%		R6 85%		R6 35日		R6 22%
	R5 23%		R5 85%		R5 46日		R5 35%